

- 1 『源氏物語』を書き、平安時代の国風文化を代表する女性作家は誰？
- 2 桓武天皇から命を受け、蝦夷を服属させるために派遣された武將は誰？
- 3 894年に菅原道真の意見で停止され、その後の国風文化の発達につながった、中国へ使節を送る制度の停止を何という？
- 4 平等院鳳凰堂などの建築に影響を与えた、阿弥陀仏にすぎる信仰を何という？
- 5 国風文化のなかで、漢字を簡略化して作られた文字を何という？
- 6 平安時代中期、天皇が幼いときに補佐する役職を何という？
- 7 平安時代に瀬戸内海地方で海賊を率いて反乱を起こした人物は誰？
- 8 平安時代に国風文化が発展するきっかけとなった、中国へ使者を送る制度の終了を何という？
- 9 平将門が乱の中で自らを称し、独立した政権を立てようとした称号は何？
- 10 平安時代後期に貴族の間で流行した、死後に阿弥陀如来の助けを借りて極楽浄土へ生まれ変われることを願う考え方を何という？
- 11 平安時代、父・道長の別荘を寺院に改め、宇治に平等院鳳凰堂を建立した人物は誰？
- 12 平安時代末期に厳島神社の社殿を整備した武士は誰？
- 13 平安時代、紀貫之に最初の勅撰和歌集の編纂を命じた天皇は誰？
- 14 平安時代中期、天皇の后を出すことで政治の実権を握った代表的な一族は誰？
- 15 平泉の奥州藤原氏が、極楽浄土を表現するために建立した金箔の仏堂を何という？
- 16 空海が開いた高野山の金剛峯寺が総本山である、平安時代に広まった仏教の宗派を何という？
- 17 平安時代初期、地方政治の立て直しを図り、国司への監督を強化した天皇は誰？
- 18 平安時代に発達し、日本の物語文学が発展するきっかけとなった、日本語の音を書き表す文字を何という？
- 19 平安時代末期、武士として初めて任命された最高位の官職を何という？
- 20 清少納言が記した、宮廷の生活や自然について独自の感性で書きつづった日本を代表する文学形式は何？
- 21 平安時代後期に藤原氏の栄華の象徴として平等院鳳凰堂を建立した、当時の政治の実権を握っていた人物は誰？
- 22 天台宗において、あらゆる人が救われるという教えの中心となっている経典を何という？
- 23 794年、奈良の平城京から都を現在の京都へ移し、新しい都を建設した天皇は誰？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	紫式部 は、藤原道長の娘に仕えながら、『源氏物語』を執筆しました。		紫式部	☐
2	坂上田村麻呂 は、桓武天皇により「征夷大將軍」に任命され、大規模な軍を率いて東北へ向かいました。		坂上田村麻呂	☐
3	894年の 遣唐使廃止 によって日本は中国との公的な外交関係を絶ちました。		遣唐使廃止	☐
4	浄土信仰 は、「南無阿弥陀仏」と唱えることで、死後に阿弥陀如来のいる極楽浄土へ生まれ変わることができるという教えです。		浄土信仰	☐
5	仮名文字 は、漢字の形をくずしたり、その一部を抜き出したりして作られた文字です。		仮名文字	☐
6	摂政 は天皇が幼少の際に代理として政治を行う役職であり、成人後は関白として補佐しました。		摂政	☐
7	藤原純友 は、瀬戸内海を拠点とする海賊のリーダーとして勢力を持ち、朝廷に対して反旗をひるがえしました。		藤原純友	☐
8	遣唐使の廃止 は、中国の文化に直接頼る時代から脱却する転換点となりました。		遣唐使の廃止	☐
9	平将門は勢力範囲を支配下におくと、朝廷から認められない権力として、あえて「 新皇 」という称号を名乗りました。		新皇	☐
10	浄土信仰 は、阿弥陀仏を信じ、その名（南無阿弥陀仏）を唱えれば、死後に極楽浄土へ行くことができるという教えです。		浄土信仰	☐
11	藤原頼通 は、権力の絶頂期にあった藤原道長の息子です。		藤原頼通	☐
12	清盛は日宋貿易を積極的に進め、経済的な力を高めました。		平清盛	☐
13	醍醐天皇 は学問や芸術を尊重し、多くの文人を重用しました。		醍醐天皇	☐
14	藤原氏 は、自分の娘を天皇に嫁がせて生まれた子を次代の天皇にすることで、天皇の親戚（外戚）として権力を振るいました。		藤原氏	☐
15	中尊寺金色堂 は、建物の内外を金箔で覆った非常に豪華な造りです。		中尊寺金色堂	☐
16	真言宗 は、空海が唐から持ち帰った密教の教えに基づく宗派です。		真言宗	☐
17	桓武天皇 は長岡京を経て平安京へ都を移し、国家の立て直しを行いました。		桓武天皇	☐
18	かな文字 は、漢字の一部を省略したり、崩したりして作られた文字体系です。		かな文字	☐
19	1167年に平清盛がこの地位に就きました。		太政大臣	☐
20	随筆 （エッセイ）は、決まった形式にとらわれず、作者が思ったことや見たこと、季節の移り変わりなどを書き記す形式です。		随筆	☐
21	藤原頼通 は、摂政・関白として約50年間政治の実権を握りました。		藤原頼通	☐
22	法華経 は、天台宗が最も重視する經典で、「すべての人は平等に救われ、仏になることができる」という教えを説いています。		法華経	☐
23	桓武天皇 は、こうした古くからの仏教勢力の強い影響を断ち切り、天皇中心の強力な政治を行うために遷都を断行しました。		桓武天皇	☐

言えなかった用語ノート